

「コンピュータ技術」ってどんなシゴト？

世界の現状は？

世界では情報通信技術（ICT）が著しい発展を遂げており、中央省庁の業務のコンピュータ化（電子政府化）、インターネットを利用した教育（e-ラーニング）など、行政、社会、経済のさまざまな分野で活用されています。ICTは、国の経済社会構造を効率化し、生産性の向上、生活の質的向上など、あらゆる活動の改善を下支えする潜在的能力を持っており、現代社会はICTなくして成り立たないといっても過言ではありません。しかし、多くの開発途上国ではICTの普及が遅れており、それがそのまま経済格差に反映され、格差がますます拡大していくという構図が発生しています。

「コンピュータ技術」隊員とは？

活動の内容別に、大学や職業訓練校等の高等教育機関でプログラミングやネットワークについて教えるIT教師のような『IT人材育成型』の活動と、省庁、自治体、図書館、病院等にてシステム構築・保守やネットワーク構築を中心に行う『システム開発型』の活動、ヘルプデスクやホームページ・メールの利活用促進を担当する『IT環境整備型』の活動に大別されます。いずれも、ITインフラの向上、IT利用の促進、就業機会の拡大を通して、開発途上国の社会の改善に大きく寄与できる職種です。

コンピュータ技術隊員に必要なスキル

こんな経験・資格が役に立ちます。

～経験～

- ・システムエンジニア
- ・プログラマー
- ・ネットワークエンジニア
- ・ITコンサルタント
- ・ヘルプデスク
- ・システム管理

～資格～

強いアピールポイントとなります。

- ・ **基本情報技術者**
- ・ **応用情報技術者**



帰国後は？

現職参加制度を利用して派遣される方も多いため、元の会社に戻られて、即戦力のグローバル人材として活躍される方が多いです。

退職して参加された方は、一般企業への就職や起業したり、大学院への進学、教師への転職、JICA/NGO等の国際協力分野への就職等、グローバル人材としても様々な方面で活躍しています。